

…すぐ食べるなら…

てまえどり

Take the one in the front



ぶちエコやまぐち
啓発マスコットキャラクター
「エコっちゃん」



どうして「てまえどり」？

すぐ食べる食品を買うときに、「手前から取る」ことで、期限切れや売れ残り等により**廃棄される食品を減らす**ことができます。「てまえどり」は、**食品ロスを減らす**取組のひとつなんです。



日本の「食品ロス量」ってどのくらい？

日本の食品ロス量は、なんと**年間約500万トン!**
これは、日本の国民全員が、**毎日おにぎり1個分**の食品を捨てている量に相当します。

※消費者庁「食品ロス削減ガイドブック（令和4年度版）」より



◎ 手前から取る

それだけで、食品ロスを減らせます
身近なことからSDGs、はじめてみませんか？

12 つくる責任
つかう責任





「食品ロス」が抱える問題

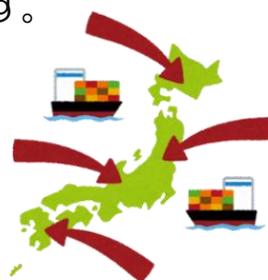
食料問題



- 世界では、**9人に1人（約8億人）**が十分な量の食べ物を口にできず、**栄養不足**で苦しんでいます。



- 一方で、日本は多くの食料を海外から輸入しています。日本の摂取カロリーから見た食料自給率は、たったの**38%!**（令和3年度）
世界では、栄養不足で苦しむ人がたくさんいるのに、日本は、**たくさんの食料を輸入して、たくさん捨てている**んです。



※農林水産省ホームページより

環境問題



- 食品は多くの水分を含むため、運搬や焼却の際に、**余分な二酸化炭素（CO₂）**を排出します。そのため、食品ロスの削減は、**脱炭素化**に向けても重要です。また、焼却後の灰の埋め立ても、環境負荷につながります。



「食品ロス」を減らすために

食品ロスを減らすには、食品ロス問題を「**ジブンゴト**」にして、私たち**1人ひとり**が、できることから取り組むことが重要です。身近な「**てまえどり**」から、はじめてみませんか？

